

地域のみなさまへ



しらすぎ

製油所見学にいらっやいました

10月17日、前号の「しらすぎ(9月1日発行)」でご案内しました地域のみなさまを対象とした製油所見学会を開催し、当所の安全および環境保全活動などについて説明させていただきました。



10月20日には装港小学校の5年生が見学に来てくださいました。元気のいい児童たちのおかげで、にぎやかな見学会となりました。



出前授業「ENEOSわくわく環境教室」を行いました

和木小学校で11月11・14・17日の3日間、社員が先生役を務めて6年生を対象とした「わくわく環境教室」を行いました。当社は全国の事業所でこの教室を展開しており、スライドで石油や環境への影響について説明した後、簡単な装置で、原油にみたてた液体の蒸留や、燃料電池の発電を実験しました。



「わき愛あいフェスティバル」に参加しました

今年も「わき愛あいフェスティバル」に出店参加しました。昨年人気の高かった商品は、量を増やして準備しましたが、それでも早々に売り切れてしまいました。



お買い上げ、ありがとうございました。

《新春 ENEOS囲碁大会》

5回目となります題記大会を、下記のとおり開催いたします。

日時：2009年1月17日(土) 8:30～
場所：新日本石油精製(株)内

《お問合せ先》
囲碁同好会 担当：壹岐(いっき)
Tel 0827-24-6140

ご回覧																			
-----	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

第25号

2008年12月1日

新日本石油精製(株)麻里布製油所
〒740-0061 玖珂郡和木町和木6-1-1
連絡先:0827-24-6100
ホームページ:www.eneos.co.jp

大容量泡放射システム導入

平成15年9月26日に発生した十勝沖地震で石油タンク火災が発生し、消火活動が有効に行えなかったことから、平成16年6月2日石油コンビナート等災害防止法が改正され、容量の大きなタンク(直径34m以上)用の消火設備「大容量泡消火システム」の配備が定められました。



麻里布製油所では近隣の企業と共同でこのシステムを導入しました。このシステムは今までの消火設備の10倍以上の能力を持っており、1分間にドラム缶200本分(40000L)の泡消火薬剤を放射することが出来る国内最大級のシステムです。万が一、容量の大きなタンクが火災になっても、素早く消火活動が出来るようになります。



今年9月8日に実施した泡の放射テスト風景
(新日石 下松事業所 構内)

H20年度総合防災訓練実施

「震度5強の地震発生によってLPGタンク火災事故が起こった」との想定で、11月4日、総合防災訓練を実施しました。

迅速な初期消火活動、早急な伝達活動、棧橋着船中の出荷停止および離棧、負傷者救護等、各隊の連携と全所員の協力により円滑に行われました。

防災意識を高め、非常時の相互連絡・対応チェックとして効果のある訓練となりました。



JCCP産油国研修生見学



麻里布製油所では、JCCP(国際石油交流センター)の依頼により、毎年研修生の見学を受け入れています。

今回は10月24日に17名の研修生が訪れました。麻里布製油所の環境管理、IPP装置についてプレゼンテーションを行い、日本における環境規制の厳しさを理解していただけたと思います。